

AP地域のNOGsの活動紹介

JANOG 21
25th January 2008
Kumamoto, Japan

APNIC 藤井美和

概要

- AP地域のほかのNOGs
 - 簡単な歴史と活動状況
- JANOGの位置づけみたいなもの
 - JANOGの強み
 - JANOGからAP地域への発信

AP地域で活動しているNOG

- 8 NOGs
 - AUSNOG
 - CNNOG
 - JANOG
 - NZNOG
 - PACNOG
 - PHNOG
 - SANOG
 - TWNOG
- APRICOT
 - Asia Pacific Regional Internet Conference on Operational Technologies

AP地域で活動しているNOG



AUSNOG

<http://2007.ausnog.net>

- オーストラリアのネットワークオペレーターのためのフォーラム
 - 広大で拡散した地理的条件から、伝統的に希薄な連携
- 2007年11月設立
 - 第1回AusNOGミーティング
 - 2006年、Equinix企画によるピアリングフォーラム実施
 - 第1回のAusNOGにてNationalピアリングフォーラに統合
 - IPv4アドレス枯渇、DSLインフラストラクチャー構築、ネットワーク監視、BOTネット、4バイトASN等

CNNOG <http://www.cnnog.org/index-e.html>

- 中国のデータネットワークオペレーターのための技術フォーラム
 - 技術的な教育、情報共有の場
- 2004年10月設立
 - China Telecomのオペレーター中心になって
 - 約200名
- 年1～2回のミーティング
 - CNNOG 5 – 2008年4月、杭州
 - CNNOG 4
 - <http://www.cnnog.org/cnnog4/agenda-e.htm>
 - セキュリティーにフォーカス
 - CNNOG 3
 - <http://www.cnnog.org/cnnog3/agenda-e.htm>
 - IPv6、セキュリティー、無線LAN等

SANOG

<http://www.sanog.org/>

- 南アジア地域のデータネットワークオペレータのための技術フォーラム
 - アフガニスタン、インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
- 2003年1月設立(カトマンズー)
 - Gaurab Raj Upadhyaya (PCH)が中心となって設立
 - 100～150名
- 年2回のミーティング（通常1月と8月）
 - 1.5～2週間
 - ワークショップ(ルーティング、マルチホーミング、セキュリティー、ネットワークマネージメント、DNSsec、IPサービス)
 - APNICは毎回トレーニングスタッフをおくってワークショップ、チュートリアルを実施
 - チュートリアル(MPLS, QoS, VoIP, IXP)
 - ミーティング

TWNOG

- 台湾のデータネットワークオペレータのための技術フォーラム
 - 技術的な教育、情報共有の場
- 2006年設立
 - TWNICとそのメンバー数名が中心となって設立
 - 約70名
- TWNICの年2回のOPMの直前または直後のテクニカルプレゼンテーション、ワークショップ、チュートリアル
 - 7月、12月 例:<http://opm.twnic.net.tw/9th/index.html>
 - 無線LAN、ブロードバンド、WiMAX、IPv6等
 - IPアドレスのニーズの増加とIPv4アドレスの枯渇の相関関係に関する議論は未熟

PACNOG

<http://www.pacnog.org/>

- 太平洋諸島のデータネットワークオペレータのための技術フォーラム
 - インターネットインフラストラクチャーに関する基本的なトレーニングができるだけ多くのオペレーターに提供
 - オペレーター間のネットワーキング
 - 地理的なバリヤをこえて共同する – 災害時等
- 2004年8月設立(フィージーでのAPNIC 18にて)
 - APNIC – PACNOG Web サイトをホスト
- 年1回のミーティング (通常6月)
 - 1週間
 - ワークショップ・チュートリアル(ルーティング(eBGP/iBGP), オープンソースシステム、ネットワークセキュリティー管理、帯域管理、IPv6の基本、VoIP、Spam管理、無線ネットワーク等々)
 - ミーティング

PHNOG

<http://www.phnog.org/>

- フィリピンのデータネットワークオペレータのための技術フォーラム
 - インターネットインフラストラクチャーに関する基本的なトレーニングができるだけ多くのオペレーターに提供
- 2006年設立
 - APNIC トレーニングオフィサー AmanteとAdvanced Science Technology Institution (ASTI)
 - 役80名
- 年2回のミーティング（通常3月と11月）
 - 1週間
 - ワークショップ・チュートリアル(ルーティング、マルチホーミング、セキュリティー、DNSsec、MPLS, QoS, VoIP, IXP等)
 - IPv4アドレスの枯渇に関する議論は未熟
 - ミーティング

NZNOG

<http://www.nznog.org/>

- ニュージーランドのデータネットワークオペレータのための技術フォーラム
 - 地理的に緊密なオペレーター間のコミュニケーションが可能
 - コミュニティの親密度はJANOGに匹敵
 - 伝統的に、問題の共有、解決策への共同
- 1998年(Unixユーザーグループとして発足)
- 年1回のミーティング（通常1月）
 - 今年はJANOGと同じ時期 : <http://conference.nznog.org/>
 - 3日間、約100名
 - 新技術の共有、問題の協議
 - IPv4アドレス枯渇とIPv6実装への高い技術的関心
 - OMG! IPv4 Runout! (パネルディスカッション)
 - オペレーター間のネットワーキング : Beer BOF

JANOGの強み

- 多彩で先進的な研究発表と斬新な試み。例えば、
 - Operators' life with no-Sampling flow data
 - つぶらな瞳シリーズ
 - 等々、とっても参考になる、お勉強になる内容
- IPv4アドレス枯渇に対する“sense of urgency”
- 他のNOGsと情報、経験共有？
 - 豊富なリソース、オペレーションの経験と、先端的なリサーチ活動
 - 他のNOGsも将来的に参考にできるような内容のプレゼンテーションの数々
 - 特にIPv4アドレス枯渇と、IPv6実装移行時期のオペレーションについての問題の洗い出し、アイディアの共有
 - ここでとどめるのってもったいない！

おまけ

- <http://www.civil-tongue.net/clusterf/>
 - IPv4 / IPv6 Operational Transition Information Collection
 - Organisers
 - Joel Jaeggli <joelja@bogus.com>
 - Lucy Elizabeth Lynch <llynch@civil-tongue.net>
 - Randy Bush <randy@psg.com>
 - Rob Austein <sra@hactrn.net>
 - Russ Housley <housley@vigilsec.com>
 - Steve Bellovin <smb@cs.columbia.edu>
- APRICOTで情報シェアー？

Thank you!

- ・プレゼン資料のレビュー、有益なコメントを下さった、プログラム コミッティーのみなさん、ありがとうございました！